

業務概要書

1. 目的

本業務は、アリーナ整備に伴い、JR 東静岡駅および静岡鉄道長沼駅の交通利便性を活かし、両駅をペDESTリアンデッキで結ぶことで、歩行者と自動車との動線を分離し、来場者や住民が安全・快適に通行・滞在できるまちづくりを推進するものである。検討にあたっては、令和7年8月に策定した「東静岡地区まちづくり基本構想」で示す将来像や方針に基づき、交通利便性、交流・滞在の創出、住環境との共存、および経済性の観点から最適な整備ルート及び手法を選定することを目的とする。

2. 対象範囲

- 区 間 : JR 東静岡駅北口 ~ アリーナ予定地 ~ 静岡鉄道長沼駅
全体延長 : L=約 500m
単独部 (道路横断部等) : L=約 100m (3箇所)
複合部 (建築物等との一体整備) : L=約 200m (2箇所)
アリーナ部 : L=約 200m

3. 業務内容

(1) ペDESTリアンデッキの整備手法、基本的条件の整理

別図の通り、JR 東静岡駅からアリーナ予定地を通り静岡鉄道長沼駅へと至るペDESTリアンデッキの整備にあたり、JR 東静岡駅から長沼駅までの全線での統一した考え方や基本的な設計条件の整理を行う。

また、別図で示すペDESTリアンデッキについて、単独部 (道路横断部)、複合部 (2箇所) において、地下埋設物、道路占用物件調査や建築、土木の構造仕様の分類など、必要な内容について整理し、整備ルート及び手法を複数案作成するとともに、比較・評価を行う。

アリーナ予定地については、アリーナの整備・運営事業者が設計、施工を行うため、ペDESTリアンデッキの全体計画を踏まえ、事業者と設計や施工に関わる協議を行う。

ペDESTリアンデッキが接続する JR 東静岡駅や静岡鉄道長沼駅と接続に関わる、条件整理や課題整理を行うとともに、鉄道事業者など関係機関等との協議を実施する。

なお、ペDESTリアンデッキのルートや各駅との接続位置など、これらの検討に必要な情報については、発注者が提供する。アリーナ事業者など関係者との協議については、発注者と受注者と共同して行うものとする。

加えて、騒音・振動・日影など周辺環境への対策・配慮についても検討する。

(2) ペDESTリアンデッキと建築用途の複合化検討（複合部）

別図で示す2箇所の複合部について、仕様や断面、幅員などの基本計画を作成するため、ペDESTリアンデッキと建築用途の複合化を含む建築仕様や、土木仕様の複数案（3案程度）を検討する。

また、各案に対して、簡易なコストの試算や開業までのスケジュール、立体道路制度等の活用の検討、都市計画・都市施設・道路認定等による担保性、土地収用の考え方などを整理し、多角的な評価を行う。

なお、駐輪場及び51街区については、公募にあたっての要求水準等を整理し、検討を行う。

(3) ペDESTリアンデッキの予備設計（単独部）

ペDESTリアンデッキのうち、単独部（道路横断部3箇所）は土木仕様とし、予備設計、道路管理者や交通管理者等の関係機関との協議に関わる資料作成を行う。

ペDESTリアンデッキの接続にあたっては、関係する事業者と接続に関わる協議を行う。

ペDESTリアンデッキの全体の諸条件を整理し、概算工事費を算出する。

(4) 現況測量

ペDESTリアンデッキの計画や予備設計に必要な現況測量を行う。現況測量にあたっては、トータルコスト縮減に向けて、デジタル技術（点群データ、3D都市モデル等）を積極的に活用すること。

(5) 打合せ・協議

業務着手時（1回）、中間（3回程度）、成果品納入時（1回）において、打合せ協議を行う。

4. 報告書の作成

成果品は次のとおりとし、その帰属はすべて発注者のものとする。

- ① 業務報告書（A4版、ファイル綴り） 2部
- ② 上記電子媒体（DVD-ROM等） 1式
- ③ その他、発注者が必要と判断した資料 1式